

平成 18 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 小田急不動産株式会社
代表者名 取締役社長 荒川 正
コード番号 8832
問 合 せ 先 専務取締役
経営企画本部長 山崎 健一
(T E L 03 - 3370 - 1110)
当社の親会社 小田急電鉄株式会社
代表者名 取締役社長 大須賀頼彦
コード番号 9007

中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年5月16日の決算発表時に公表した平成19年3月期中間期（平成18年4月1日～平成18年9月30日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 個別業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想(A) (平成18年5月16日発表)	10,200	200	160
今 回 修 正 予 想(B)	10,300	900	520
増 減 額(B-A)	100	700	360
増 減 率(%)	1.0	350.0	225.0
前期(平成18年3月期中間期)実績	11,920	512	298

2. 連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想(A) (平成18年5月16日発表)	12,400	110	100
今 回 修 正 予 想(B)	12,400	740	470
増 減 額(B-A)		630	370
増 減 率(%)		572.7	370.0
前期(平成18年3月期中間期)実績	14,090	570	313

3. 修正の理由

中間期における個別業績予想は、土地建物賃貸業における稼働率の向上および仲介斡旋業が順調に推移したことならびに中間期に見込んでいた経費が抑えられたことなどにより、経常利益、中間純利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

また、連結業績予想につきましても、個別同様の要因により、経常利益および中間純利益が前回予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、中間決算発表時(11月7日予定)に発表いたします。

以 上

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。